

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		観光宣伝印刷物作成				所管	文化産業観光部 観光課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	35	計画事業名	まちぐるみ観光案内所充実プロジェクト			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出				[事業開始]		平成14年度		
		[小 柱] (1)観光資源の再発見と活用の推進				[終了予定]		- 年度		
		[施 策] ②観光案内と情報発信の充実								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし					
	事業対象	直接の対象 : 外国人観光客を含めた観光客 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	観光情報を掲載した印刷物を作成することで、本区の観光資源をPRし、観光客の利便性向上と観光客誘致を図る。								
事業内容 [29年度]	<p>○観光情報提供のため、観光マップ等を作成し、まちぐるみ観光案内所として、区内の宿泊施設や店舗等で配布する。</p> <p>○区外各施設・旅行会社やイベント開催時のブースで観光客に印刷物を配布し、観光客誘致のPRを行う。</p> <p>○観光ポスターを作成し、区内観光施設のほか、各鉄道路線の駅で広域的に掲出し、観光客誘致のPRを行う。</p> <p>○本区を描いた浮世絵を使用した観光カレンダーを作成し、区内外で販売することで、観光客誘致のPRを行う。</p> <p>・観光マップ作成部数 959,800部</p>									
委託の有無	一部委託		委託内容	・観光ポスターデザイン委託 ・観光宣伝写真データ変換委託						
補助金の有無	なし			・観光カレンダー製作委託 ・外国語版観光パンフレットデザイン制作委託						
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度	27年度	28年度	29年度		
	活動指標	観光マップ作成部数		部	1,200,000	1,055,000	1,007,000	959,800	1,200,000	80.0%
		資料提供施設数		か所	160	123	131	139	110	126.4%
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				15,933		16,833		13,250
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				10,036		10,684		5,972
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				15,784		16,684		13,100
		総経費				150		150		150
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				25,970		27,518		19,222
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				479		1,785		1,368		
一般財源 (区負担額)				2,665		2,488		3,052		
前回評価から29年度に改善した事項	さらなる観光情報提供の充実に向けて、各言語を母国語とする方の意見を取り入れたアジア圏の言語の総合的な観光ガイドブックのデータを作成した。(印刷・発行は平成30年度)									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	インターネットが普及する一方で、紙ベースの観光マップ等に対するニーズは依然として高い。様々な国と地域から訪れる観光客に対し、利便性向上と本区の観光資源をPRする観点から、区が印刷物を発行して、区内全域の情報を多言語で発信していく必要がある。							
	効率性	3	観光マップの紙質を見直すなど、適宜、印刷コストの抑制に努めている。							
	手段の適切性	3	観光マップは、紙ベースでの提供に一定のニーズがあり、イベント時や宿泊施設・各店舗等で配布を行っているほか、ウェブサイトからもダウンロードできるようになっている。観光客のニーズに応じて、多様な手法で情報を入手できるよう対応しており、手段は概ね適切である。							
目的達成度	3	リニューアルに備え、観光情報誌「台東瓦版」を発行しなかったため、観光マップ作成部数は目標値を下回ったが、観光マップ等を利用者に配布する資料提供施設は年々増えており、各種印刷物の発行による観光PR効果は高まっている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
観光客数の増加とともに、資料提供施設数も年々増えており、今後も観光印刷物に対するニーズは高まると考えられる。インターネットが普及するなかでも、各施設への配布枚数は変わらず、マップの需要は依然として高く、利用者の利便性向上に寄与している。今後、さらなる内容の充実と提供方法の改善に取り組み、観光印刷物を観光客誘致の効果的ツールとして活用するため、関係機関と一層の連携を図っていく。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		